



大韓民国江陵ロータリークラブ 日本国多賀城ロータリークラブ 姉妹締結飯

1. 日時 1980年6月28日(土) pm 5:30~9:00

1. 場所 小野屋ホテル 宮城県多賀城市大代

— それは他人に対する
思いやりと奉仕である

多賀城ロータリークラブ

日 毎週木曜日 12:30

場 徳陽相互銀行多賀城支店

事務所 多賀城市桜木2-2-20 (九信ビル内)
TEL 02236 (2) 3123

江陵ロータリークラブ

例 日 毎週木曜日 12:00


例 場 江陵城南洞173 TEL 5036
事 務 所

仮調印式典

実行委員長 元会長 宮城京蔵
司 会 幹 事 遠藤 武

- 1 開会点鐘 会 長 窪田保記
- 2 開会の辞 副会長 鈴木秀男
- 3 両国国歌演奏 奏 者 五十嵐久美子
- 4 ロータリーソング ソングリーダー 伊藤六郎
(奉仕の理想)
- 5 来賓の紹介 元会長 岩井吉兵衛

来賓

 憲パストガバナー代理
 春川RC特別代表
 大韓民国領事館 領事 田 永 珏 殿
 同 副領事 李 暎 杓 殿
 多賀城市長 (名誉会員) 伊藤喜一郎 殿
 大韓民国居留民団塩釜支部団長
 新井 甲生 殿
 パストガバナー (立会人) 菅野多利雄 殿
 第252地区ガバナー 及川 俊平 殿
 特別代表 (ガバナエレクト) 佐藤一雄 殿
 第252地区中部分区代理 (仙台西RC)
 村山 祐俊 殿
 一関西RC (元会長) 山内 希史 殿
 (") 佐々木良太郎 殿
 (") 佐藤 正春 殿
 塩釜RC (会 長) 日野 恒武 殿
 (幹 事) 工藤 欽也 殿
 塩釜RC (会 長) 小塚 紀一 殿
 (幹 事) 関 源一郎 殿
 松島RC (会 長) 小畑 速雄 殿
 (幹 事) 渋谷 秀雄 殿
 大韓民国江陵RCクラブ会長 金 昌植 殿
 李 昌福 殿
 李 完洙 殿
 鄭 永煥 殿
 洪 亨泰 殿
 白 烙錫 殿
 崔 鎔楮 殿

春川クラブ代表 5名

6 両国RC紹介

直前会長 新実勝男

江陵市はソウルから東に高速バスで約4時間走って日本海に面した気候温暖。人口12万の都市。市内には大学3校も有する教育文化の中心。韓国五大都市の一つであり夏は海水浴場としてにぎわう古い。しかも活気に満ちた街である。江陵RCはこの江陵市をテリトリーとして同地の指導的有カメンバー38人を以って構成され。創立は1968年8月（創立12年）である

本日来会の会員の職業分類

金昌植	現会長	自動車販売業
崔鐘模	直前会長	製材業
鄭永煥	総務委員長	徽章製造業
洪彦泰	職業奉仕委員長	建築資材販売業
白熔錫	次期会長	電子製品販売業
辛甲善	次期副会長	洋薬販売業

多賀城市は古くかから約1300年前 奈良時代の初期から約600年間東北地方の政治を司る陸奥の国府と軍事を掌る鎮守府の置かれた史跡の街。現在は仙台市の後背地として住宅化が進み。人口5万。緑のある近代的工業都市として発展しつつけている

この地に1972年6月（創立8年）仙台東ロータリークラブをスポンサーとして佐藤ガバナーエレクト（特別代表）の御尽力によって誕生した。

当クラブの会員・同夫人	職業分類
窪田保記	ガス販売業
三浦正義	米穀販売業
岸井吉兵衛	胃腸科医
小関清隆	鉄道
宮城東蔵	建築業
新実勝雄	水産業
鈴木秀男	機械販売業
千葉妙雄	ボーリング経営
遠藤八男	内科医
後藤新寿	土木工業
浜田俊	コンクリート工業
鈴木茂	喫茶店
石川甲三郎	運送業
遠藤武	抗打込業
谷崎光三	洋画家
小松幸雄	ヒューム管製造
鈴木喜六	宅地造成
志賀正義	日本料理店
今野孝男	自動車販売業

伊藤一雄	造園業
伊藤六郎	自動車整備業
佐山輝明	幼稚園
星兼二	電気器具販売業
山形文男	ビル総合管理業
倉島勝夫	呉服販売業
後藤進	クリーニング業
阿部喜市	鳥類販売業
須藤義悦	電力供給
佐藤 勉	相互銀行
我妻長典	室内装飾業

7 経過報告

元会長 宮城東蔵

1977～1978（昭和52年 宮城会長時）8月中旬ころの例会にたまたま菅野パストガバナーがメーカーに参られた折にごく自然的な御話の中から国の内外を問わず、近い将来姉妹クラブを持ちましょうとの話が持ちあがり、満場一致で決議された

その後国際奉仕委員会が中心となり、何回となく会を重ね、菅野パストガバナーの親切なアドバイスを受けながら、多賀城RCと多賀城市の現況パンフレット等を江陵RCに送付しておつきあいが始まった

1978～79年（新実会長時）昭和55年8月には仙台RCと国済州RCの姉妹クラブ協定調印式に新実会長、千葉国際委員長が参加して心の準備を行っていた

1979年（昭和54年4月）姉妹クラブの件について協議会が行われ、当クラブの10周年を目標とした事業にするか、国際ロータリー創立75周年記念事業にするかで検討した結果10周年記念事業と決定し江陵クラブに申し込んだ

1978年1979年（窪田会長時）昭和54年9月江陵RCから当クラブの申込みに対し賛同の意志表明があり、幸に時期を同じくして、アジア大会がソウルにおいて開催され、その折に御会いできる機会があり、いやが応でもその気運が最高時に達したと言える

多賀城RCから数人待ちに待ったアジア大会に出席、金会長始め会員の皆様と親しく御会いする事ができ、意気投合して和気あいあいの内に話が進んだ

その時の仲介役である、菅野両パストガバナーに並々ならぬ御苦勞御努力があった事を忘れてはならないと思う。その時のパストガバナーの言葉に「十数年探し求めた友、隣にあり」という感激的な句が思い出される

75周年事業として推進する事に決定、両RCは基本的な交際について「国際親善を基本として物質的より精神的な交際を旨とする事」との申し合せを全員一致で認め合った次第である。

1980年（昭和55年2月）当RCから窪田会長を団長として宮城会員及び浜田会員が随行してソウルよりバスにて4時間。風光明美な江陵を訪問し。金会長始め国際委員長。幹事その他多数の方々と面会して実質的な親善交際を始め。本当に心のこもったもてなしを受け。本日の仮調印式に至った。さて本日ただ今行われている仮調印式は私共にとって大変感激深いものがある。これも菅野両パストガバナーの並々ならぬ御努力が今日芽を開いた事。そして本日御出席の金会長他5名の方々が来日までの1年間 想像を絶する御努力と手続き等の難問題を見事に解決して本日この仮調印の運びとなっているからである。又その間 駐仙台領事の先生方。又韓国親善団体の諸先輩の御指導があった事を感謝して御紹介申し上げる。又当クラブにとって国際奉仕の真実をどこに求めていくのか長年の懸案であり苦慮してきたところである。今や我が国は世界一二を争う経済発展国となり。臨国韓国の発展も目を見張るものがある。歴史上一番親しい韓国江陵クラブのロータリアンと互いの心と心。肌と肌との触れ合いに依って理解され真の信頼が生まれロータリーが一番大切な心の開発がなされていくと確信している。この仮調印の意義を深く考えて国際奉仕の真実を求め多数の方々の御臨席を得た事を感謝する。来日された江陵RCの方々を心から歓迎して報告を終

8 両クラブ会長あいさつ (通訳李多璣)

多賀城RC会長窪田保記

国際ロータリー第365地区江陵RCの友 遠路はるばる大変御苦労様であった。

来賓の皆様には公私共にお忙しいところ この式典に御参席下され誠に有難い。

第~~365~~³⁶⁵地区パストガバナー菅野多利雄先生。第~~252~~²⁵²地区パストガバナー~~菅~~正憲先生より姉妹締結の発端をつくっていただきてより3年。その間両先生の多面に渡る御指導と江陵クラブの金会長様の並々ならぬ御努力によって本日ここに第252御区及川俊平殿。駐仙台大 民国領事館領事田永班殿。多賀城市市長伊藤喜一郎殿。多勢の御来賓そして会員諸君の見守りを受けながら友国大韓民国江陵RCの友と姉妹締結の仮調印式を行う事になったこと深く感謝申し上げるものである。ロータリーは親睦と友愛より始り。ここから職業奉仕が生まれ社会奉仕に成長しそれが広がって国際奉仕に発展したものと思う。

私共は姉妹クラブとして民族。国情。地理的事情の相違を越えて偉大な友を得た。

我々はロータリーの綱領に則り ロータリーのかげ橋を家庭にかけるよう睦み合い協力しあいながら人間関係の改善につ

とめる事により、より良い社会をつくり平和な世界を築くために貢献する事を確認するものである。

この姉妹締結仮調印に致るまで色々御教授下された両地区

パストガバナー両先生に心から深く感謝申し上げると共にこの式典を実行するに当り何かと御指導下さった一関西RC元会長山内様に厚く御礼を申し上げ、そして友情参席下さった春川RCの諸君に心から感謝申し上げ私のあいさつとする。

江領RC会長 金昌植

本日韓国江陵RCと日本多賀城RCとの姉妹締結仮調印式に当り

菅野PG始め来賓の方々に深く感謝を申し上げる

韓国は今色々難しい事が有るが、全国民一致団結してより良い国創りのためにつとめている。

多賀城RCの会長のあいさつにもあったが、職業奉仕、社会奉仕が国際奉仕に発展した。

この国際奉仕により両国のかけ橋となる事を確認する。

江陵RC、多賀城RC両クラブのますますの発展を祈り、多賀城市長始め来賓各位の健康を祈りあいさつとする。

9 姉妹締結書仮調印

多賀城RC会長
江陵RC会長
立会人

第252地区パストガバナー 菅野多利雄
第365地区パストガバナー 菅正憲
(代理 春川RC特別代表 林 戴 俊)

10 来賓祝辞

第252地区ガバナー 及川俊平殿

歴史的かつ厳粛な調印式を無事終了した事を慶賀する

特に本日は領事さん市長さんの参列を得て意義深いものと思う

ロータリーの姉妹締結は従来遠く特に欧米に多かったが、考えて見るにまづ親善はまわりからスタートするのが当然であり深く反省すべきである

最近この傾向にあるのが喜ばしい

日韓両国国交の歴史は古い。印度、支那、韓国の文化が入って来て日本の文化が栄えた

韓国は先輩であった、特に仏教は韓国をやってきた

多賀城はその時代に発展していた

韓国と多賀城は一千年前から交流があったものと考えて良い

国と国との国交、条約はあまりあてにならぬものが多いが

その点ロータリーの個人対個人、クラブ対クラブの間は人の心からにじみ出た結果である

クラブ同志の結びつきが将来どれ程役立つ事か

本年2月385地区年次大会にあいさつしたが その時「世界の平
はまずアジアから」の演説もした
今日の仮調印がやがてはアジアの平和。世界の平和に貢献する
事を願 ている

大韓民国領事 田永班殿

本日はかくも盛大な姉妹締結仮調印式において祝辞を述べることは
は光栄である。今日にいたるまでいろいろ努力された窪田会長
はじめ会員の皆様の努力にあらためて感謝する 252 地区の
及川ガバナーより両国の親善又アジアにおいての親善関係を話
されたが、全く同感である。韓国と日本は改めて言うまでも無く
最も近く緊密な関係の友交国である
昔から「遠くにいる肉親より近くにいる隣人が大切で有難い」
と言われる。最近の国際情勢の下では両国の一層の緊密な
関係が要望される。我が韓国においては昨年10月26日大統領の
死去があり その後国民一致してようやく安定してきたが
3月から学生の一部の動きが不安定な状態になり 加えて5月17日
以来 九州で一部学生市民労働者の暴動があり一時安泰が危ぶま
れた事もあったが 国民一致団結今日では心配の無い安定した
状態になっている。
今日の両クラブの交流によって正しい理解が得られ両国の関係が
ますます安定する様皆様の努力に期待する

多賀城市長 伊藤喜一郎殿

古く日本は韓国の恩恵によって生活の革命が行われた
仁博士が論語10巻をもたらし、口伝の文化を文字の文化に変
えてくれた。多賀城の関係からしても遺跡の発掘調査によると
当時の住民は食物 食器 かわら等韓国の影響を受けていた事
が推定される
又奈良の大仏建立に際しては韓国出身の敬福が陸奥の国守とし
てあった時代に陸奥の国の金を献上している
温故知新という言葉があるが 多賀城市は史跡の保存 文化財
の保存につとめている
両国の又両クラブのきずなが更に強く結ばれる事を望んでいる

252地区パストガバナー 菅野多利雄殿

会場の緊張を解くためにくだけた話をする
仲人としてこの結婚話のなれ初めは宮城元会長様の話の通り
御見合いも簡単に成立 秋の青空の下で「アバタもエクボ」
いや！「エクボもエクボ」に見える内に結婚式まで持って行
きたいものと思っている
現会長窪田氏は私の小学校以来肝胆相照す同級生である
結婚したら夫婦共々いつまでも仲良くやって欲しい。
ロータリーは地域のロータリーであるとともに、国際ロータリ
ーである。

クラブ対クラブ。個人対個人の交友と理解が国際的な交友と理解につながり世界の平和の基礎をきづく
短兵急ではなく細く長く両国親善の実を挙げ。ロータリーの目的を達成される様望む。
江陵RC。春川RCの皆様ゆっくり日本の旅をエンジョイされん事を！

特別代表（ガバナーエレクト） 佐藤一雄殿

多賀場RCの特別代表として。創立当初から現在に至る成長の課程を話す。

1. 1971年10月1日多賀城市制施行になったがその2年前からロータリークラブをつくる話が有り 時期尚早とされていた。

2. 1972年3月25日創立総会が持たれた

3. 同年6月18日認承状伝達式挙行。当市は仙台市と塩釜市の中間に位し。人口少い上に大企業の責任者等入会する人も少く一時会員の減少を見た事もあって憂慮されたが会長会員の努力の結果今日の大を見るに至った。

今後ますます発展して両国関係に大きな力になるよう希望する。

11. 記念品贈呈

多賀場RC会長より江陵RC会長へ
春川RC林特別代表へ
江陵RC会長より 多賀場RC会長へ
菅野バストガバナーへ

12. 祝電披露 理事 谷崎光三

韓国 ガングレアングリプルブリック市長

韓国 第365地区 バストガバナー

韓国 居留民団塩釜支部支部長

韓国 県本部

国際ロータリー252地区 地区委員長

一関西RC会長

チュングコン様

崔 正 憲 様

朴 甲 生 様

安 団長様

今野コウジ様

神崎イサオ様

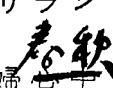
13 閉会の辞 副幹事 鈴木茂

私共の念願として両クラブの姉妹締結仮調印式典も御臨席の皆様御努力御配慮によって厳粛・盛会に無事終了する事ができた事は私達一同感激しているところである。

バストガバナー菅野先生崔先生はじめいろいろ御配慮いただいた方々に心から感謝の意を表して閉会の言葉にかえさせていただく。

仮調印祝賀パーティ

司会 佐山輝明

- 1 開宴のことば 理事 千葉妙雄
皆さんさぞお疲れのことと思うがただ今からの祝宴は皆様の理解と友情でりっぱに進行するよう御願います。
- 2 クラブ会長あいさつ 多賀城RC会長
長時間にわたり仮調印の式典も皆様の御協力によってつつがなく終了させていただいた事を感謝する。
皆様さぞお疲れと思うがこれからは祝の宴であるからゆっくりおくつろぎいただく。そして両国間の理解と友情を深めるべく親交を暖めていただきたく願ってあいさつとする。
江陵RC会長
私の日本語は窪田会長からの十数回の電話で覚えたと言って良い今夜の酒は天からいただいた酒である。十分に頂戴しクラブに帰って皆さんの友情を伝えたい。
- 3 乾杯 音頭 第252地区ガバナーエレクト
佐藤一雄
- 4 テーブルスピーチ
1 一関西RC元会長 山内希史
2 近臨3クラブ代表塩釜RC会長 日野恒也
3 春川RC 林 戴 桂
4 大韓民国居留団塩釜支部長 新井恒哉
- 5 アトラクション
多賀城ししおどり
日本民謡
韓国民謡
両国会員美声披露
江陵RC 辛 甲 荅 : スキヤキ
 鄭 永 煥 : アリラン
 李 錫 植
 宮 城 東 蔵 : 夫婦 
 山 形 文 男 : さいたろ節
- 6 閉宴のことば 元会長 三浦正義
- 7 ロータリーソング 手に手つないで
- 8 万才三唱 理事 小関清隆